

中央大学杉並高等学校 学校通信



杉燦



中央大学杉並高等学校

総務部発行

2025 年度第 1 号(通算 116 号)

<https://chusugi.jp>

〒167-0035 杉並区今川 2-7-1

☎03-3390-3175

無断転載禁止・不許複製

63期生 入学おめでとう！

2025 年 4 月 8 日（火）、満開の桜のもと、中央大学杉並高等学校第 63 回入学式が本校体育館にて行われました。吹奏楽部による演奏の中、厳しい入学試験を突破した新入生たちが緊張しつつも誇らしい表情で入場しました。さらに合唱同好会による校歌も新入生の前で披露され、おごそかでありつつあたたかな雰囲気の入學式となりました。63 期生のみなさん、ようこそ中杉へ！

入学式次第

開式の辞

校歌紹介

新入生呼名

学校長式辞

校長

祝辞

中央大学

副学長

国松 麻季

新入生代表宣誓

新入生代表

E・R

学年担当教員紹介

閉式の辞



学校長式辞

中央大学杉並高等学校

校長 高橋 宏明

新入生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。また、保護者の皆様、ご家族の皆様におかれましても、心よりお祝い申し上げます。

本日ここに、新入生の皆さんをお迎えすることができ、中央大学杉並高等学校の教職員一同、大変嬉しく思っております。

さて、入学式に際して、私が新入生の皆さんに言いたいことは、二つです。これから高校生活を送るうえで、常に心掛けて欲しいと思っていることを、二つ述べます。

一つは「自分自身を大切にすること」。現代社会の変化は激しく、生きていくのも大変ですが、皆さんには、先ず「心身ともに」自分自身を大切に生きて欲しいと願います。当たり前のことですが人間は一人ひとり異なり、自分は世界で一人しかいない、「かけがえない」存在です。自分の良いところも悪いところも、好きな面も気に入らない部分も、そのまま受け入れ「かけがえない自分」を大切にして生きて欲しいと思います。

二つ目は、「行動しよう」、「挑戦しよう」ということ。高校生になると、中学の時とは比べ物にならないほど、世界が広がります。高校では、とにかく「やってみること」、「行動すること」、「挑戦すること」、そうした意識と姿勢が大切になります。気になっていること、興味や関心を持ったことなどがあつたら、頭の中で考えているだけではなく、積極的に行動に移す、実行してみてください。「やってみること」、「行動すること」で、自分の新たな

な可能性が開けてきます。将来の仕事に繋がる「きっかけ」を掴んでください。

中杉では、高校の三年間を「C・Sジャーニー（中杉の旅）」と呼んでおり、一年生から三年生にかけての様々なプログラムを通じて、皆さんの自立への道筋が描かれています。「出会い」を大切にし、コミュニケーション能力をしっかりと養ってください。同時に、自分とは異なる価値観を持った、様々な人の考えや行動を受け入れ、自らの道を切り拓いていって欲しいと思います。試行錯誤を繰り返して、自ら切磋琢磨していけば、皆さんの「希望」に近づいていくことでしょう。

もし、自分一人の力で対処できない難題に直面したとしても、また、何らかの逆境に置かれたとしても、心配したり不安になったりする必要はありません。中杉での「出会い」で得た仲間たちや先生方の力や知恵をかりれば、解決していくことができるでしょうし、またそれが皆さんに人間的な成長を与えてくれるはずです。

中央大学杉並高等学校は、一人一人に寄り添い、皆さんとともに歩んでいきたいと思っています。

これからの学生生活に

おいては、健康に留意され、一人一人が充実した高校生活を送られることを祈念して、私からの祝いの式辞とさせていただきます。



祝辞

中央大学

副学長 国松 麻季

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、生徒の皆さんの新たな門出を心よりお祝い申し上げます。

本日、中央大学の学びの場の一翼を担われる皆さんをお迎えし、大学を代表してお祝いを申し上げる機会をいただき、大変うれしく、また、光栄に存じます。

皆さんの中央大学杉並高等学校での新たな歩みは、多くの挑戦と成長の機会に満ちたものとなることでしょう。仲間と出会い、共に学び、考え、行動するなかで、自らの可能性を広げていく時間が始まります。

中央大学は、1885年の創立以来、「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神を大切にしてきました。

この精神は、知識を得るだけでなく、それを社会の中でいかに活かすかを考え、実践する力を養うことを重視しています。この建学の精神は、今日のユニバーシティ・メッセージである「行動する知性。—Knowledge into Action—」という言葉に引き継がれ、時代を超えて、皆さんに知識を行動につなげるこの意義を問い続けています。

現代社会は、急速なグローバル化と技術革新により、日々大きく変化しています。人や情報が国境を越えて行き交い、文化や知恵を分かち合うことで、国や立場を超えて力を合わせ、新たな価値を生み出す機会が広がっています。一方で、世界では戦争やテロ、自然災害、感染症の流行など、人々の暮らしや命を脅かす出来事も後を絶ちません。それらの問題は、遠くの出来事のように見えても、実は私たち一人ひとりの生活と深くつながっています。地球規模の課題が多様化・複雑化し、その影響が世界中に及ぶ時代であるか

からこそ、異なる文化や背景を持つ人々と手を取り合い、他者の痛みや喜びに寄り添い、課題に向き合う姿勢が求められています。そのためには、広い視野を持ち、自ら考え、行動する力を育てていくことが必要です。知識を得るだけでなく、それをもとに何ができるかを考え、実践すること、すなわちそれが「行動する知性。」であり、皆さんの将来を支える大きな力となるはずです。

高校生活は、社会や世界に目を向け、人と出会い、学び合うとともに、自分自身とも向き合うかけがえない時間です。AI（人工知能）をはじめとする技術が進化し、また、オンラインでの情報があふれる時代においてこそ、人と直接ふれあひながら信頼関係を築いていくことは、これまで以上に重要となるでしょう。同時に、自分自身と向き合い、自分が楽しいと思うことや大事にしたいものを自分自身が肯定し、尊重しながら深めていっていただければと思います。それは、皆さんの情熱の源泉となり、皆さんの人生をより豊かで彩りあふれるものにしてくれる財産となることでしょう。ぜひ、これからの高校生活では、さまざまなことに果敢に挑戦し、自らの可能性を最大限に広げてください。

改めまして、ご入学おめでとうございます。皆さんのご健康とご活躍をお祈りし、祝辞といたします。



新入生代表宣誓

新入生代表

E・R

柔らかに降り注ぐ日差しが春の訪れを知らせるこの日に、私達は第六十三期生として中央大学杉並高等学校の入学式を迎えることができました。このような素晴らしい式を開いていただいた校長先生や教職員の方々、ご来賓の皆様、新入生を代表して心より感謝申し上げます。

私が中杉に入学したいと強く思ったきっかけは、中学三年生の時に訪れた緑苑祭でした。先輩方の自ら考え、行動する姿勢に強く感銘を受け、私も中杉の一員になりたいと思うようになりました。入学試験に無事合格し、新入生として中杉の門をくぐることをできたことを、とても嬉しく思います。

中杉で学校生活を送るにあたって、私には三つの目標があります。

一つ目は、勉強と部活動を両立させることです。中杉では受験にとらわれることなく三年生まで部活動が続けることができるので、両立をすることで学校生活をより充実したものにしたいと思います。

二つ目は、たくさん仲間を作ることです。高校では中学校よりも多くの人と出会うことができます。新たな仲間と助け合いながら、さまざまなことに積極的に取り組むつもりです。

三つ目は、自分の進むべき道を見つけることです。

私はまだ将来の夢や目標を決めきれずにいます。そのため、探究的な視点を育む中杉の学びを通して、それを見つげたいと考えています。



これから過ごす三年間は、私達にとってかけがえのないものになるでしょう。先生方や先輩方には迷惑をかけてしまうこともあると思います。その際にはどうか厳しくも温かいご指導をよろしくお願いします。

私達は、中央大学杉並高等学校の第六十三期生としての誇りと自覚をもち、自ら学び、考え、努力していくことを、新入生を代表してここに誓います。

60 年前の中大杉並高校

右の写真は、三角公園から撮影した 60 年前の本校の校舎です。一見、コンクリート造りに見えますが、実は木造で夏は暑さのあまり窓枠を外し、冬は石炭ストーブにあたりながら授業を受けていたそうです。当時は入試に体育があったり、修学旅行は 9 泊 10 日であったりと、今の中杉とはずいぶんと異なります。中央大学へも 6 割程度しか進学できませんでした。

さてみなさんはどんな中杉を作っていくのでしょうか！



教職員紹介

※（ ）内は担当科目です。

※ 6 月中旬に配布される『学校要覧』もご覧ください。

校長：高橋 宏明

副校長：柄 浩司

教頭：山田 篤史

(2 年・世界史探究・3 年・地理特論)

教務部主任：岡田 輝子 (1 年・数学 A、3 年・教養数学)

総務部主任：池田 尚子 (2 年・文学国語[現代文]、3 年・論文)

生徒部主任：櫻井 公博 (1 年&2 年・体育男子)

	1 年	2 年	3 年
学年主任	大塚圭 ※兼 5・7・8 組副担任 (1 年・英コミュ I)	駒ヶ嶺泰暁 ※兼 1・4・5 組副担任 (2 年・文学国語[古文]、3 年・論文)	新井原博嗣 ※兼 4・6 組副担任 (2 年・化学基礎、3 年・化学、理数探究)
1 組	山田恒平 (1 年&3 年・体育男子)	渡邊和樹 (2 年・英コミュ II、論理・表現 II)	後藤大祐 (1 年・保健 1 年&3 年・体育男子、3 年・選択体育)
2 組	原空留未 (1 年・言語文化、3 年・論文)	木谷聖人 (2 年・数学 II、数学 B)	垣堺菜生 (3 年・英コミュ III)
3 組	石川弥 (1 年・数学 I、2 年・数学 II)	及川ゆき (2 年・英コミュ II)	菊地明範 (3 年・古典探究、書いて味わう古典)
4 組	齋藤祐 (1 年・現代の国語、3 年・論文)	町田明弘 (1 年・生物基礎)	古平健太郎 (3 年・英コミュ III、3 年・論理・表現 III)
5 組	富澤真紀 (1 年・音楽 I、3 年・選択音楽)	玉田香苗 (1 年&2 年&3 年・体育女子、2 年・保健)	鈴木章弘 (3 年・論理国語、論文、物語読解)
6 組	生田研一郎 (1 年・情報 I、3 年・選択数学 C)	佐藤 功 (2 年・公共、3 年・倫理)	新嶋聡 (2 年・公共、3 年・政治・経済)
7 組	榎本幸一 (1 年・歴史総合、3 年・日本史探究)	影山彰 (2 年・化学基礎、3 年・実験)	土井ゆかり (3 年・英コミュ III、英会話)
8 組	前野桃子 (1 年・英コミュ I)	加藤将昭 (1 年・数学 A、2 年・数学 II)	石川茂典 (1 年・保健 1 年&3 年・体育女子)
9 組	📄	📄	梅田洋一 (3 年・物理、理数探究)
副担任	大山裕隆 ※4・6 組副担任 (1 年・英コミュ I、論理・表現 I)	小泉尚子 ※2・3・6 組副担任 (1 年・現代の国語、2 年・文学国語[現代文]、3 年・論文)	大舘瑞城 ※1・7 組副担任 (3 年・論理国語、論文、現代文)
	山崎尊 ※1・2・3 組副担任 (2 年・物理基礎、3 年・実験)	岡野友美 ※7・8 組副担任 (2 年・英コミュ II、3 年・Research&Output)	辰見 憲 ※2・5・8 組副担任 (3 年・教養数学、数学 III、理数探究)
	📄	📄	武田一孝 ※3・9 組副担任 (1 年・数学 I、3 年・数学 C、理数探究)

事務室
&
図書室
&
保健室

【事務室】

松村建二・岸野俊一郎・上村敬央・浅野ひかり
佐藤正樹・江戸彩乃

【図書室】

肱黒きよ音

【保健室】

岡村有希・仲野玲央

よろしくお願いします！

活動報告

1 年生・オリエンテーション合宿

4 月 11～13 日にかけて、1 年生対象のオリエンテーション合宿が新潟県苗場プリンスホテルで行なわれました。まだ雪が残る中、クラスメイトとともに様々なアクティビティに挑戦しながら、これからの 3 年間をしっかりと考える 3 日間となりました。

～ 3 日間の主な内容～

【1日目】

◎中杉&中大を知る

…生徒心得・中大推薦基準・進級基準・
中央大学について等の説明を聞く

◎ホームルーム

…自己紹介、委員決め etc.

【2日目】

◎小テスト実施

…国語、英語、数学

◎ぶちアドベンチャー

…屋内外で様々な課題をクリアし、チーム
ワークを発揮しました！

◎ホームルーム

…球技大会のメンバー決め etc.

【3日目】

◎学年研修

…SNS 利用上の注意、「総合的な探究の
時間」ワークショップ、校歌練習



～オリエンテーション合宿に参加した生徒の感想～

◎総合的な探究の話…受験がない附属の高校だからこそ、何時間もかけて丁寧に創造性や自主性をはぐくんでき、
答えのない問いについて考えていくのが面白いと思いました。

◎生徒部主任の話…校則は自分自身のためにあることを理解しました。

◎SNS 利用についての話…愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ。やってしまった後に気付くのではなく、やる前に
気付くべき！

◎学年主任の話…中杉の 3 年間だけではなく、中大を含めた 7 年間の学びの見通しを立てることが大事だと思った。
「共育」と「共創」の理念の下、仲間とコミュニケーションを取って協力しながら学んでいきたい。

新任教員より

今年度より外国語科の先生が中杉のスタッフとして加わりました。どうぞよろしくお願いいたします！

2 学年スタッフ 岡野 友美（外国語科）

はじめまして、今年度より英語の授業を担当させていただきます、岡野友美（おかのゆみ）です。高校生という人生の大事な節目の時期に、中杉の生徒の皆さんの成長に寄り添って過ごせることをとても光栄に思っています。英語はすぐに結果の出ない教科ですが、身につくほどに皆さんの人生の選択肢をゆくゆくは無数に広げ、道なき旅を身一つでも上手に歩けるように助けてくれる心強い武器になりますので、一緒に学びを楽しみながら頑張っていきたいと思います！



行事予定

※ 夏休み明けまでの日程です。日時、内容は変更になる場合があります。

4 月 23 日(水)	一斉健康診断・内科検診	登校時間が各学年によって異なりますので注意してください。この日はジャージ登校です。授業はありませんが空き時間がありますので、自習の準備をしておきましょう。
5 月 8・9 日(木・金)	球技大会	競技種目はバレーボール、バスケットボール、サッカーです(雨天の場合は予備日 15・16 日(木・金)に順延します)。教員チームも参戦します。案外強いですよ！
5 月 10 日(土)	3 年生・ケンブリッジ英検	中大推薦に必須の試験です。1・2 年生はこの日、自宅学習となります。
5 月 17 日(土)	第 1 回学級代表委員会	後援会代表役員を引き受けてくださいました方にお集まりいただきます。
5 月 19 日(月)～5 月 26 日(月)	後援会総会	後援会総会は書面開催となります。ご協力よろしくお願い致します。
5 月 21 日(水)	自宅学習日	教職員健診のため、生徒は登校禁止です。一斉テストに備えてください。
5 月 22 日(木)	一斉テスト/防災訓練	午後は防災訓練があります。 1 年生 数学Ⅰ、数学 A、生物基礎、英語 CⅠ 2 年生 数学Ⅱ、物理基礎、化学基礎、英語 CⅡ 3 年生(文) 古典探究、日本史探究、教養数学、英語 CⅢ 3 年生(理) 数学Ⅲ、物理、化学、英語 CⅢ
5 月 26 日(月)、6 月 9 日(月)	1 年生・普通救命講習会	東京消防庁荻窪消防署のご協力のもと、1 年生を半分に分けて 2 日間にわたり受講します。
6 月 2 日(月)、3 日(火)	公開授業	両日 2～4 限(10:00～12:50)の授業を公開します。どうぞお越しください。
6 月 7 日(土)	もっと知りたい文学部	希望者が中大多摩キャンパスで文学部の講座を受講します。
6 月 11 日(水)、18 日(水)	ようこそ卒業生	中大、他大の様々な学部に進学した卒業生が大学生活について語ってくれます。
7 月 2 日(水)～7 日(月)	期末試験	原則として、1 日 2～3 科目実施されます。テスト 1 週間前からクラブ活動禁止です。試験終了翌日から答案返却日までは自宅学習期間となります(クラブはあります)。
7 月 10 日(木)	芸術鑑賞教室	今年は新国立劇場でプッチーニ「蝶々夫人」を鑑賞します。
7 月 12 日(土)	附属生ウェルカムイベント(多摩)	全 1 年生は中央大学全体説明会に、全 2 年生と 3 年生希望者は商学部・経済学部・総合政策学部・国際経営学部・文学部の説明会に参加します。会場はいずれも中央大学多摩キャンパスです。
7 月 16 日(水)	答案返却日	期末テストの全ての答案が返却されます。返却後、よく復習をしておきましょう。
7 月 18 日(金)	終業式・学級保護者会	終業式の後、HR で通知票を渡します。保護者会でも通知票コピーをお渡しします。
7 月～8 月	各種研修(有志)	有志が参加するユニティ研修(7/19-8/3)、屋久島研修(7/21-24)、カンボジア研修(7/21-28)がそれぞれ実施されます。
8 月 4 日(月)	附属生ウェルカムイベント(茗荷谷・市ヶ谷田町)	法学部(茗荷谷キャンパス)、国際情報学部(市ヶ谷田町キャンパス)の説明会を行います。3 年生希望者のみの参加です。
8 月 7 日(木)	附属生ウェルカムイベント(後樂園)	理工学部説明会を後樂園キャンパスにて行います。1 年生から 3 年生までの希望者が参加します。
9 月 1 日(月)	始業式	9:40 登校、10:00 始業式開式です。
9 月 2 日(火)	1,2 年生実力テスト	1,2 年生の実力テストです。3 年生は通常授業となります。8:40 登校です。

編集部より 桜が咲き残る中、初々しい 63 期生を迎え、新しい年度が始まりました。2025 年度もどうぞよろしくお願い致します。(鈴木・佐藤)